

ドウラメンテ

30,004票



2015年 皁月賞(GI)

名門一族の悲願を叶えた二冠馬

母娘2代オクス馬のダイナカールとエアグルーヴを曾祖母と祖母に持ち、母はエリザベス女王杯を連覇した名牝アドマイヤグルーヴ。代を重ねながら多くの活躍馬を輩出してきた名門ファミリーから、初めて登場した牡馬のクラシックホースがドウラメンテだった。

栄光を約束されたその血が花開いたのは、共同通信杯2着から臨んだ皁月賞だった。この年よりJRAに移籍したミルコ・デムーロ騎手と新コンビを組んだドウラメンテは、直線で馬群の後方から凄まじい末脚を発揮。共同通信杯の勝ち馬リアルスティール、スプリングS勝ちから臨んだキタサンブラック、弥生賞を制してきた同じ堀宣行厩舎のサトノクラウンといった、その後の競馬界を引っ張っていくこととなるハイレベルなライバルたちを相手に、豪快な差し切り勝ちを取めたのだった。

続く日本ダービーも、直線で早めに抜け出して突き放す圧巻の走

りで二冠を達成したドウラメンテ。キングカメハメハとは父仔制覇、走破タイムは父の記録を11年ぶりに更新するレース記録だった。

その後、骨折で3歳秋は全休。翌春、中山記念勝ちからドバイシーマクラシックに臨んだが、レース前に蹄鉄が外れる不運も響き2着。帰国後に出走した宝塚記念でも僅差の2着に敗れたレース後、故障が判明し、競走能力喪失と診断され引退となった。

種牡馬としても5シーズン供用されたところで急性大腸炎に見舞われ、9歳の若さで死亡。死後、残された産駒からはタイトルホルダー、スターズオンアース、リバティア일랜드などGI馬が次々と現れた。

もし三冠に挑戦していたら。もし凱旋門賞に出ていたら。もし、もっと種牡馬を続けていたら。いくつもの「もし」を纏ったまま去っていった、あらためて不運な怪我と早逝が惜まれる名馬だった。

第75回 皁月賞(GI)

2015年4月19日 中山競馬場 2000m(芝・右) 曇・良 15頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/差	人気	通過順位
1	ドウラメンテ	牡3	57	M.デムーロ	堀 宣行	1:58.2	③	13 13 11 7
2	リアルスティール	牡3	57	福永 祐一	矢作 芳人	1 1/2	②	4 5 5 3
3	キタサンブラック	牡3	57	浜中 俊	清水 久詞	2 1/2	④	2 2 2 2
4	ブライトエンブレム	牡3	57	田辺 裕信	小島 茂之	アタマ	⑥	9 9 8 5
5	クラリティスカイ	牡3	57	横山 典弘	友道 康夫	1/2	⑩	1 1 1 1

ドウラメンテ Duramente

2012年3月22日生 牡 鹿毛

父:キングカメハメハ 母:アドマイヤグルーヴ 母の父:サンデーサイレンス
生産:安平・ノーザンファーム 馬主:(有)サンデーレーシング
通算成績:9戦5勝(うち海外1戦0勝)

主な勝ち戦

2016年 中山記念(GII)
2015年 日本ダービー(GI)、皁月賞(GI)



2015年日本ダービー(GI)

メモリアルヒーローファン投票結果

2023年に行った70周年メモリアルヒーローファン投票、本競走の結果は以下の通りです。
1位:ドゥラメンテ(30,004票)

2^位 **コントレイル** 23,767票



2020年の優勝馬で、サリオスとの一騎打ちを半馬身差制して戴冠した。同年、無敗の三冠馬に輝く。馬名の意味は「飛行機雲」。

3^位 **ゴールドシップ** 23,530票



前日からの降雨で力を要する馬場の中、1頭だけ4コーナーからインコースを突き抜けていった2012年のレースは今も語り草。馬名の意味は「黄金の船」。

4^位 **ディープインパクト** 20,417票



馬名のとおりターフに「深い衝撃」を刻んだ2005年の三冠馬。皐月賞ではスタートで躓き、ほとんど最後方からの競馬となったが最後は2馬身半差の快勝。

5^位 **アグネスタキオン** 12,039票



2001年に無敗で本競走を制したサンデーサイレンス産駒。単勝オッズ1.3倍という圧倒的1番人気だった。馬名の由来は冠名+「超光速の粒子」。

